

福祉

# わかやま

寄り添い つながる 広報誌

vol.459

2・3 2026  
月号



この広報誌の発行に  
一部共同募金配分金を  
利用しています。



今月の表紙  
法人設立70周年  
記念事業を開催!!  
(254Pに関連記事)



Facebook



Instagram



社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会

# にしていること

「対話」を大切に



【スピーカー】

和歌山県教育委員会 生涯学習課 課長 西川 展子 氏

**環** 境がこどもに大きな影響を与えていると感じる。こどもが抱える課題は教育だけでは解決できるものではなく、家庭や地域、社会全体と深く結びついている。学校を核に、こどもと大人がゆるやかにつながり、「温かいまなざし」がふれる地域にしていきたい。「家庭まるごと支援」のためにも教育と福祉の連携が必要。よりよい支援を行うために、互いの立場や役割を理解し合う「対話」を重ねることが大切。

変わらぬ想いで  
変わり続ける



株式会社オークワ 総務部・サステナビリティ推進室  
部長兼室長 坂口 博之 氏

**県** 内に48店舗、県外含めて165の拠点がある。災害時、お客様が気になるのはオークワは営業しているのか？水や食料はあるのか？だと思う。水は確保しており、店の安全性が確認できれば提供できる。1979年、県と災害物資提供の協定を締結、災害時に1回2000万円(上限1億円)まで無償で物資を提供する。災害時にまずは従業員とおお客様の命を守る、次にお客様の生活を守るためにいち早くお店を開けられるよう訓練をしている。

ひとつひとつをしっかりと  
積み重ねて



摂南大学 現代社会学部 現代社会学科 3年生 大橋 美優 氏

**昨** 年「防災すごろく」を作成した。知識を学ぶよりもみんなが考えることを目的としたポップなコンテンツ。自身は県外在住・在学だが、(コーディネーターの)上野山ゼミ生として和歌山の居場所づくりに関わってきた中で和歌山の人の防災への意識の高さを強く感じ、少し重そうなテーマを楽しく学べるものを、との思いから。誰もが自分事として正しく災害を恐れるために、楽しく学べる場も大切にしていきたい。



12月18日、県社協法人設立70周年を記念し、ビッグ愛(和歌山市)にて令和7年度県地域福祉推進フォーラム、きしゅうあつたかマルシェ2025を開催しました。

今回のフォーラムは、「変わらないうために変わり続ける」をメインテーマに基調講演、トークセッションの構成により実施。約200人と多くの皆さんに参加いただきました。

基調講演では、摂南大学現代社会学部講師の上野山裕士先生から70年の福祉の変遷やこれまでの県社協の歩みを振り返り、地域共生社会実現に向け、社会的孤立や防災への取組にも通じる居場所づくりの大切さを実践活動から紐解いていただきました。

## 法人設立70周年 記念事業



# 令和7年度県地域福祉推進フォーラム & きしゅうあつたかマルシェ2025を開催しました！

# 「社会的孤立」「防災・災害」への取組で大切

これからもどきどきと  
わくわくの仕事を！



社会福祉法人湯浅町社会福祉協議会  
事務局長 阪井 達夫 氏

**社** 会的に孤立している人=課題を抱えた人と一方的にラベルを貼り、無理に引き出そうとするのではなく、無関心ではなく見守り続け、本人が手を差し出したときに手を差し伸べられるように。助けてほしいと思った時に自分の顔を思い浮かべてもらえるような支援を心がけている。

こどもたちのペースに  
合わせて



和歌山大学 教育学部 3年生  
プラットフォーム部 部長 出口 遼氏

**小** 中高生の不登校支援にかかわるプラットフォーム部で活動している。専門職ではないからこそ築ける関係性がある。いろんな選択肢を用意し、こどもが安心して自分を主張することができる場とすることで、主体的に動き出す姿が見られる。大人から支援を押し付けるのではなく、こどもたちのペースに合わせ、段階的な支援を心がけている。

想いを形に



【コーディネーター】

摂南大学 現代社会学部 講師 上野山 裕士 氏

**人** とつながり続けること、対話し続けることの大切さを教えていただいた。和歌山の方々は謙虚で前面には出さないが、地域のことを好きな人が多いと感じる。想いを形にする積み重ねが地域をより良くしていく。今後も皆さんと手を取り合って活動を進めていきたい。

「つながり」を大切に



社会福祉法人和歌山つくし会 つくし医療・福祉センター  
理学療法士 小山 有佳乃 氏

**和** 歌山DWA Tの一員として能登半島地震では金沢市の1.5次避難所で相談支援にあたった。その時に「まさか元旦に災害が来るなんて」という言葉を何度も聞いた。だからこそ、平時の取組が大事。当センターでは、今年度災害訓練担当として訓練を企画。実際に災害が起きた時に職員が主体的に動けるようになることを目指したい。

皆さまに感謝！



【県社協コメンテーター】

社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会  
地域福祉部 部長 榎本 幸治 氏

**県** 社協70年の取組は関係者の力の結集。先人が築いてきた「つながり」や「変わらない福祉実践の大切さ」を大事に、広域社協としてより一層多機関連携を推進・促進し、皆さまとともに社会的孤立や災害対応等の課題解決に取り組むたい。

地域が大好き



和歌山県民生委員児童委員協議会  
会長 松下 明氏

**42** 年間、民生委員活動をする中で地域の高齢化と担い手不足が深刻化している一方、地域の宝である海水浴場の清掃活動などのボランティアを通じて新たな人間関係が生まれている。時間や関わり方を柔軟にし、無理強いしないことが継続的な活動につながると感じている。



トークセッションでは、引き続き上野山先生のコーディネーターにより、県内の幅広い分野、世代の実践者7人から「社会的孤立」、「防災・災害」への取組についてトークが繰り広げられ、7人がそれぞれ活動する中で大切にしている想いや取組などについて熱く語っていただきました。

参加者アンケートからは「それぞれの登壇者の持つ力や支え合い、つながる取組に勇気もらい、今後の業務の役に立つ話が聞けた」、「とてもこちよい時間を過ごせた、もう少し話を聞きたかった」、「登壇者の『想い』がよく伝わるトークセッションで大変参考になった」、「官民産学一体のネットワークづくりのヒントをいただいた」などの声があり、関心の深さが伝わりました。社会的孤立や防災・災害への取組は、制度やマニュアルだけで完結できるものではなく、互いに知り合い、つながり合い、語り合い、支え合い、時間と心を共にすることの大切さを確認したフォーラムとなりました。



## 心も体もほんわかあったまろっ！ 「きしゅうあったか マルシェ 2025」



フォーラムと同時開催の「きしゅうあったかマルシェ2025」では、県内から13の就労継続支援事業所等に参画いただき、手作りの弁当、パン、クッキー、ドリンクや雑貨等、丹精込めて作られた多くの品物が並び、約500人の来場者で賑わいました。

また、県社協もリースづくりのブースを出店を始め、スタンプリリーやアンケートコーナー等、職員一丸となり「あったかな空間」となるようおもてなしをさせていたいただきました。



会場入口フォトコーナーでパシャリ！

来場者のあったかいメッセージでツリーが完成しました



美味しそうな焼き菓子やポップコーンなど、たくさんの手作り商品が並びました



リースづくりではこどもたちの喜び笑顔にスタッフのみんなも「あったか」な気持ちになりました。



アンケート、SNSフォローに協力いただいた来場者にはキャンディーチャレンジをプレゼント！おたまでいくつ取れたかな？



### 変わらないために変わり続ける

今回の70周年記念事業にご登壇・ご出店・ご来場いただいた皆さま、そして準備・運営に関わってくださったすべての関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

70周年記念事業の実施にあたっては、ワーキングチームを立ち上げ、テーマとして掲げた「変わらないために変わり続ける」を体現することを意識してプログラムや運営方法について検討を重ねました。初めてのトークセッション方式やキーワードをリアルタイムでスクリーンに投影するシステムの試行、若手職員によるSNS広報戦略など、新たなチャレンジを心がけ全職員一丸となって準備を進めてきました。

今回の事業を通じ、改めて県社協は、関係者の皆さまのおかげで様々な地域福祉事業を展開できているということを実感することができました。県社協だけでは何一つ進めることはできません。関係の皆さまやこれまで築いてこられた先人たちへの感謝の気持ちを感ずる機会となりました。

これからも私たちは「チャレンジ精神を忘れず、ともに生きる地域社会の実現」を目指し、変わることなく地域福祉推進に全力で取り組んでまいります。今後とも、和歌山県社会福祉協議会をどうぞよろしくお願いたします。

県社協のこれまでの10年を振り返る70周年記念小史を作成いたしました。本会ホームページからご覧いただけます。



## 賛助会費の納入 ありがとうございます

県社協では、より多くの方々に社会福祉活動・地域福祉活動へのご支援とご理解をいただくため、「賛助会員制度」を設けています。いただいた会費は、本会の活動に活用させていただきます。本当にありがとうございました。

### ◆ 令和7年度に賛助会費を納入いただいた方々 ◆

| 法人名                | 市町村名 |
|--------------------|------|
| 医療法人三光会            | 和歌山市 |
| 有限会社トータルケアサービス     | 和歌山市 |
| 株式会社介護ステーションオアシス   | 和歌山市 |
| 一般財団法人和歌山社会経済研究所   | 和歌山市 |
| 株式会社日本旅行Tis和歌山支店   | 和歌山市 |
| 株式会社アベックス西日本和歌山営業所 | 和歌山市 |
| 有限会社土屋総合印刷         | 和歌山市 |
| 株式会社フォーライフ         | 和歌山市 |
| ノイエス株式会社           | 和歌山市 |
| センゴクベンダー株式会社       | 和歌山市 |
| 株式会社丸和             | 和歌山市 |
| 和歌山高齢者生活協同組合       | 和歌山市 |
| 株式会社紀州商合印刷         | 和歌山市 |
| セガワテント             | 和歌山市 |
| 株式会社オークワ           | 和歌山市 |
| 株式会社和歌山リビング新聞社     | 和歌山市 |
| 株式会社稲葉             | 和歌山市 |
| 株式会社クリエイター         | 和歌山市 |

| 法人名                | 市町村名  |
|--------------------|-------|
| 一般財団法人toddleわかやま   | 和歌山市  |
| 株式会社ウチハタ           | 和歌山市  |
| 一般社団法人生命保険協会和歌山県協会 | 和歌山市  |
| 住友生命保険相互会社和歌山支社    | 和歌山市  |
| 日本生命保険相互会社和歌山支社    | 和歌山市  |
| 株式会社パルネット          | 和歌山市  |
| 雑賀輝正事務所            | 和歌山市  |
| 東武トップツアーズ株式会社和歌山支店 | 和歌山市  |
| アイレス電子工業株式会社       | 海南市   |
| 医療法人辻秀輝整形外科        | 海南市   |
| ミカサ事務機株式会社         | 有田市   |
| 株式会社五大オーエー         | 田辺市   |
| 有田鉄道株式会社           | 有田川町  |
| 串本タクシー株式会社         | 串本町   |
| 医療法人日進会            | 那智勝浦町 |
| 新日本法規出版株式会社        | 大阪市   |
| 東洋羽毛関西販売株式会社       | 吹田市   |

(令和7年12月29日現在・順不同、敬称略)

■お問合せ先 総務企画部 総務経営班 TEL073-435-5222



当日は、赤い羽根共同募金にたくさん募金をいただきました。皆様ありがとうございました。

笑い声の絶えないとても賑やかな大学祭で、私たちスタッフも学生さんから元気をいただきました。赤い羽根共同募金の趣旨にご賛同、ご協力いただいた和歌山信愛大学の皆様、ありがとうございました。そして、大学祭実行委員会の刀禰さん(写真・左)、竹内さん(写真・右)には、企画から当日の準備までご協力いただきありがとうございました。

「Colorful bloom」信愛(こい)で舞う」。当日は、学生さんや教職員の方だけでなく、地域の方や家族連れの方がたくさん参加され、和歌山信愛大学が目指されている「繋がり」を深める機会であったと思います。

和歌山信愛大学の大学祭「和信祭」が、令和7年11月29、30日、和歌山信愛大学で開催されました。和歌山県共同募金会は、11月30日に参加させていただき、募金ブースを設けて募金活動を行いました。今年度の大学祭のテーマは、



和歌山信愛大学様に募金活動のご協力をいただきました！

赤い羽根 わかやま



メール info@akaihane-wakayama.or.jp



お問合せ先

社会福祉法人和歌山県共同募金会  
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階  
TEL073-435-5231 FAX073-435-5232

HP <https://www.akaihane-wakayama.or.jp/>





# 「よってって」 ~いつでも誰でもよってって~



## 宮保育所の園庭開放事業

和歌山市公立保育所・認定こども園全15園では、市の保育研究事業の一環として毎日(平日)園庭開放を実施しています。この取組について、和歌山市立宮保育所所長の藤田朋子先生と主任の岡部睦子先生にお話を伺いました。

岡部主任



藤田所長

【施設概要】和歌山市立 宮保育所  
住所：和歌山市太田4丁目5番20号  
Tel：073-472-2523

誰でもどどど「よってって」

保育所は、地域の子育て支援の拠点であると同時に、地域のつながりを形成するコミュニティの中核であることが求められています。そうした背景から、宮保育所では、毎日実施する園庭開放「よってって」の参加対象を未就学児やその家族はもちろん、令和7年度から全ての方に拡大しました。日々の園庭開放事業のために特別なことはせず、在園児と共に通常保育の中で、毎日「一緒に遊ぼう」「自由に遊んでね」のスタンスで行っています。

卒園しても終わらない「つながり」

この日は、月1回の「大園庭開放デー」。地域のコンビニにポスターを貼らせていただく等、広く周知し、大々的に開催しています。卒園児や保育士の仕事に興味のある高校生や短大生、その兄弟等13人の参加者が集まりました。

年少クラスと参加者でスノードーム作りや輪投げなどを企画、小学生のお兄ちゃんお姉ちゃんが教えてあげる一面もありつつ、皆で楽しみました。その後、年長児からの「お兄ちゃんお姉ちゃんとリレーをしたい！」という希望で、急遽リレー大会を開催。玉入れやダンス等もしてすっかり運動会のように盛り上がりました。

取組をとおして「みんなの居場所」に

「よってって」の対象を全ての人に拡大してから、地域の方が寄ってくれるようになり、こちらからも声をかけやすくなりました。当初、地域の人が園に来ることに保育士や在園児は少し緊張して身構えていたましたが、毎日の取組として続けていくなかで、「特別なこと」から「日常」になってきています。卒園児の中には、学校帰りにふらっと顔を見せに来てくれる高校生もいます。卒園後も保育所が安心できる場になっているとともに、保育士として成長を見続けられる喜びを感じています。今後は、保育所がよりいっそう地域に開かれた「みんなの居場所」となればいいと思います。



ご寄贈ありがとうございます

一般社団法人生命保険協会  
和歌山県協会 様

県内加盟各社の職員等による募金を財源に地域福祉の向上のため、福祉巡回車(軽自動車1台)を太地町社会福祉協議会に寄贈いただきました。

心から御礼申し上げます。



生命保険協会和歌山県協会 森永会長(右)と  
太地町社会福祉協議会 岡本会長 兼 事務局長(左)

第3回 福祉・介護・保育の就職フェア わかやま

福祉の仕事に興味・関心のある方を対象に、和歌山市で福祉職に特化した就職フェアを開催します。

参加費無料。事前申込み不要。来場者には参加特典のほか、特別企画による素敵な景品もご用意しています。ぜひ、ご参加ください。



日時 3月3日(火) 13:30~16:00(受付13:00~)

会場 和歌山城ホール1階 展示室(和歌山市七番丁25番地の1)

内容 出展事業所との個別面談会、各種相談コーナー 他

一時保育が必要な方は2月13日(金)、手話通訳・要約筆記が必要な方は2月20日(金)までに下記お問合せ先までご連絡ください。



個別面談会の様子

お問合せ先

県福祉人材センター ハートワーク(県社協内) TEL073-435-5211

令和7年度  
社会福祉施設  
総合損害補償

# しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、  
障害者支援施設、  
児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で  
充実補償をご提供します!

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

## プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

### ① 基本補償(賠償・見舞)

保険期間 1年

| ▶ 保険金額   |                         | 基本補償(A型)  | 見舞費用付補償(B型)                          |
|----------|-------------------------|-----------|--------------------------------------|
| 賠償<br>事故 | 身体賠償(1名・1事故)            | 2億円・10億円  | 2億円・10億円                             |
|          | 財物賠償(1事故)               | 2,000万円   | 2,000万円                              |
|          | 受託・管理財物賠償(期間中)          | 200万円     | 200万円                                |
|          | うち現金支払限度額(期間中)          | 20万円      | 20万円                                 |
|          | 人格権侵害(期間中)              | 1,000万円   | 1,000万円                              |
|          | 身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中) | 1,000万円   | 1,000万円                              |
|          | 徘徊時賠償(期間中)              | 2,000万円   | 2,000万円                              |
| お見舞い等    | 事故対応特別費用(期間中)           | 500万円     | 500万円                                |
|          | 被害者対応費用(1名につき)          | 1事故10万円限度 | 1事故10万円限度                            |
|          | 傷害見舞費用                  |           | 死亡時100万円<br>入院時1.5~7万円<br>通院時1~3.5万円 |

| ▶ 年額保険料(掛金)     |                                                                |
|-----------------|----------------------------------------------------------------|
| 定員              | 基本補償(A型)                                                       |
| 1~50名           | 35,000~61,460円                                                 |
| 51~100名         | 68,270~97,000円                                                 |
| 100名以降1名~10名増ごと | 1,500円                                                         |
| 付見舞費用(B型)       | 基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】<br>定員1名あたり<br>入所: 1,300円<br>通所: 1,390円 |



## プラン2 施設利用者の補償

## プラン3 職員等の補償

## プラン4 法人役員等の補償

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事  
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ24-11108 より抜粋)



## ほっこりする癒しの香り 龍の里作業所の「よもぎの葉」

社会福祉法人やおき福祉会 龍の里作業所では「地元のもので、みんなができることを」との想いから、地域の方々と協力して収穫した旧龍神村の山に自生するよもぎの葉を、細かくちぎって乾燥させた後に手もみを施した「龍神の山野草 よもぎの葉」を生産しています。ひとつの製品を作り上げること、作業を通して地域との交流を持てることが、利用者の皆さんの喜びとなっています。



よもぎの葉はパックに入った状態でお湯につけると、よもぎ特有の優しい香りが広がり、気持ちをリラックスさせてくれます。まだまだ寒い季節、お疲れの身体に癒しの香りをプレゼントしてくださいね。

- \* 製品は旧龍神村内の道の駅等で購入できます
- \* 飲食用ではありませんのでご注意ください

**社会福祉法人やおき福祉会 龍の里作業所**  
**住 所** 田辺市龍神村柳瀬1030番地  
**TEL** 0739-78-2281

## いきいき長寿社会センターからのご案内 令和8年度いきいきシニアリーダーカレッジの受講生を募集します

### ● いきいきシニアリーダーカレッジ和歌山校

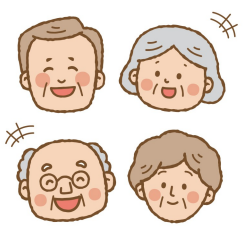
5月～2月 原則第2、第4水曜日 和歌山ビッグ愛会議室他 受講料2,000円/年

### ● いきいきシニアリーダーカレッジ橋本校 ①ささえあいコース ②紀北の魅力発見コース

5月～2月 ①第2火曜日 ②第4火曜日 橋本市保健福祉センター 受講料①②各1,000円/年

### ● いきいきシニアリーダーカレッジ田辺校 ①ささえあいコース ②紀南の魅力発見コース

5月～2月 ①第2木曜日 ②第4木曜日 田辺市民総合センター 他 受講料①②各1,000円/年



詳しくは本会ホームページ、もしくは下記問合せ先にご連絡ください。

【お問合せ・お申込先】地域福祉部健康生きがい班 TEL073-435-5214 FAX073-435-5221



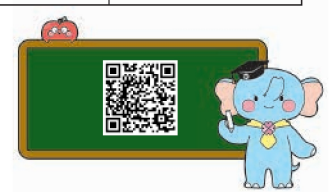
2次元コードからお申込みできます

## 申込受付中 福祉人材キャリア形成支援研修

| 研 修 名                 | 開催日時                 | 会 場             | 受講申込期限   |
|-----------------------|----------------------|-----------------|----------|
| 処遇改善加算取得等支援研修【障がい福祉編】 | 2月26日(木) 10:00～12:00 | オンライン<br>(Zoom) | 2月 5日(木) |
| 処遇改善加算取得等支援研修【高齢福祉編】  | 2月26日(木) 13:30～15:30 |                 |          |
| 福祉サービス接遇マナー研修         | 4月24日(金) 10:25～16:00 | 和歌山ビッグ愛         | 4月 3日(金) |
| 福祉レクリエーション研修          | 4月28日(火) 10:25～16:00 |                 | 4月 7日(火) |
| 社会福祉や対人援助の特性を学ぶ！【基礎編】 | 5月15日(金) 10:25～16:00 |                 | 4月24日(金) |
| 記録のとり方・書き方研修          | 5月20日(水) 10:25～16:00 |                 | 4月28日(火) |
| 業務継続計画(BCP)策定・運用支援研修  | 5月26日(火) 10:25～16:00 |                 | 5月 1日(金) |

※研修の受講には、受講料がかかります。 ※県社協会員は、会員価格で受講いただけます。  
 ※定員(先着)になり次第締め切ります。 ※感染症や自然災害等の事由によっては、中止になる場合があります。  
 ※詳細は県社協ホームページをご覧ください。 ※直接お問い合わせください。

【お問合せ先】県福祉人材センター ハートワーク(県社協内)TEL073-435-5210



読者アンケートはこちらから。読者の皆さまの声をお聞かせください！

この冊子は、環境に優しい植物油インキで印刷しています。

